

眼とメガネの健康情報

白内障

昔は眼の奥が白く見えるので「しろそこひ」や「うみそこひ」と言われ、眼の中でカメラのレンズと同じ働きをしている水晶体という部分が白く混濁するために、網膜に光が届きにくくなり視力低下を起す病気です。

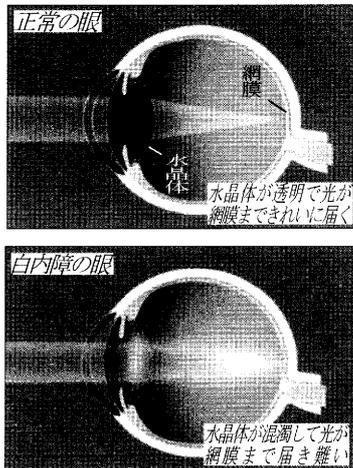
白内障で最も多いのは加齢に伴う老人性白内障で、紫外線が大きな原因の一つです。40代で2割、50代で4割、60代で5割以上、80歳以上になるとほぼ全員に白内障による

今月のコラム

ろみるの日はよ歩く、出
ます、浅草には亀歩き有
町で、銀座、三軒、歩
まいり、お寺、通り、所
にまつ、て、お寺、所
いす、を、お寺、所
先ず、お寺、所
夏の歩み、お寺、所
初街、お寺、所

視力低下が認められず。また、加齢以外にも白内障になる原因として外傷性、アトピー性、糖尿病性、先天性等があります。白内障は進行に個人差があり、中心から進行する方は早期に視力の低下を自覚しますが、周辺から進行する方は80歳を過ぎても視力低下を意識しない人もいます。

白内障は水晶体が混濁し始める薬などで治すことができると言われています。



主に点眼薬や内服薬は進行予防を目的としており、特に初期のうちから点眼薬を使用することで進行を遅らせる事が出来ると思われます。白内障が進行した場合必要があり手術で混濁を除去する

白内障手術の術式として大きく分けて3種類あり、一つは囊内摘出術(ICCE)で水晶体をカプセルごと取り出す為、水晶体全摘手術とも言われています。二つ目に囊外摘出術(ECE)で水晶体の前面に穴を開け、水晶体のカプセルを残して水晶体核をそのまま取り出す方法で、ICCEと同じく幅広い切開が必要ですが、三つ目として超音波白内障手術(PEA)でICEと同じく水晶体前部に穴を開けますが、混濁した水晶体を超音波で破碎しながら、吸引するのでICEに比べて角膜切開創も約3mmと小さいので術後の乱視の発生が少ないと言われています。主流の術式として現在はPEAであり、その中でも「縫わない手術」が増

えています。これにはICCE(眼内レンズ)の素材がPMAからアクリルやシリコンに移行したのも大きな要因です。従来ICCEの直径が約6mmのため、PEAでもICCE挿入時には結局角膜切開創を約7mmに広げる必要がありました。PEAは素材を換えることで、挿入時レンズを変形させ小さな切開創で挿入できるようにになりました。但しICEやICCEを行わないのではなく、手術を受けられる方の状態や合併症を踏まえた医師の考え方で決まります。白内障は緊急の手術を必要としないので医師と話し合ったうえで手術をするのが望ましいと思います。

白内障は進行を自覚することが難しい病気ですが、その対策には紫外線カット付の日傘やサンングラスは効果的です。積極的に使用をおすすめします。

また先にお話したように、硬さがありますので、ベストなタイミングを逃さない為に1~4回は眼科の検診をおすすめします。

竹山クリニック 院長 来宝紀子監修

て人通りも多し、前ど、あ
りません。目ほと影がど、あ
ゆらゆらと大きな影がど、あ
れらる。目ほと影がど、あ
上る。目ほと影がど、あ
のゴンドラが、あ
た。人を作らな
一人ひとりの、あ
機械、お寺、所
除く、お寺、所
ビュル、お寺、所
見て、お寺、所

ちりと、前ど、あ
ます。当たり前の事
が、その対策には紫外線
カット付の日傘やサンング
ラスは効果的です。積極
的な使用をおすすめしま
す。

また先にお話したように、
硬さがありますので、ベスト
なタイミングを逃さない為
にも60歳を過ぎたら1年
に1~4回は眼科の検診
をおすすめします。

竹山クリニック
院長 来宝紀子監修

なりむらの検査担当者は全員、日本眼鏡技術者協会の認定眼鏡士のライセンスを取得しています。

メガネ作りは、知的で高度な技術の作業です。 ベターなものよりベストなものへ あなたの目を守る——メガネ専門店

なりむら

●中山駅前店 ▶ 〒226-0014 横浜市緑区台村町290 ☎(045)931-2499(代) 営業時間 AM10:00~PM8:00
●鴨居駅前店 ▶ 〒226-0003 横浜市緑区鴨居1-7-1 ☎(045)933-0003(代) 中山商店街1- 東2駐車場 (1時間無料)

中山駅前店 ☎931-2499 ●鴨居駅前店 ☎933-0003